

2) 温泉街再生の社会実験とモデルスタディ

(1) 空店舗を活用した温泉街の回遊促進の社会実験の支援

目的

空店舗等を活用して、宿泊施設内で完結しがちな観光客が「街に出る」きっかけづくりを行い、観光客が「そぞろ歩き」しながら様々な楽しみに出会える温泉街形成の端緒とするとともに、地元に対する商店街再生のあり方を考える場を提供する。

実験概要

場所	内容	実施主体
旭町空店舗	観光客向けゲームコーナー(射的、輪投げ、ダーツ)(有料:1回100円) 毎週金・土・日の14:00~17:00	本町周辺地域活性化委員会
本町ふれあい広場 旭町ふれあい広場	「なつかしの昭和鬼怒川展」(写真、資料等の展示) 毎日9:00~22:00	藤原町
旭町ふれあい広場	「手づくり工房」(手づくり作品の販売、制作教室等) 毎日10:00~15:00	地元NPO団体

平行して、関係者(本町周辺地域活性化委員会、地元NPO、藤原町)によるワークショップを実施。

注:「ふれあい広場」は町が空き店舗を借り上げて観光客向けの無料休息所として提供している施設

実施経緯

1月12日(水)	第1回ワークショップ
1月15日(土)	ゲームコーナー、「なつかしの昭和鬼怒川展」オープン
1月26日(水)	第2回ワークショップ
2月1日(土)	「手づくり工房」オープン
2月上旬	宣伝用ちらし及びポスターを作成。 駅、観光案内所、ホテル・旅館、商店、文化会館等で掲示・配布。
3月8日(火)	第3回ワークショップ

ゲームコーナーおよび各ふれあい広場で、社会実験に関するアンケートを実施。

ワークショップでの討議内容

(第1回ワークショップ)

社会実験の実施趣旨について地元参加者の理解を得るとともに、空店舗等の具体的な運営方策について討議。あわせて今後のまちづくりについての意見交換。

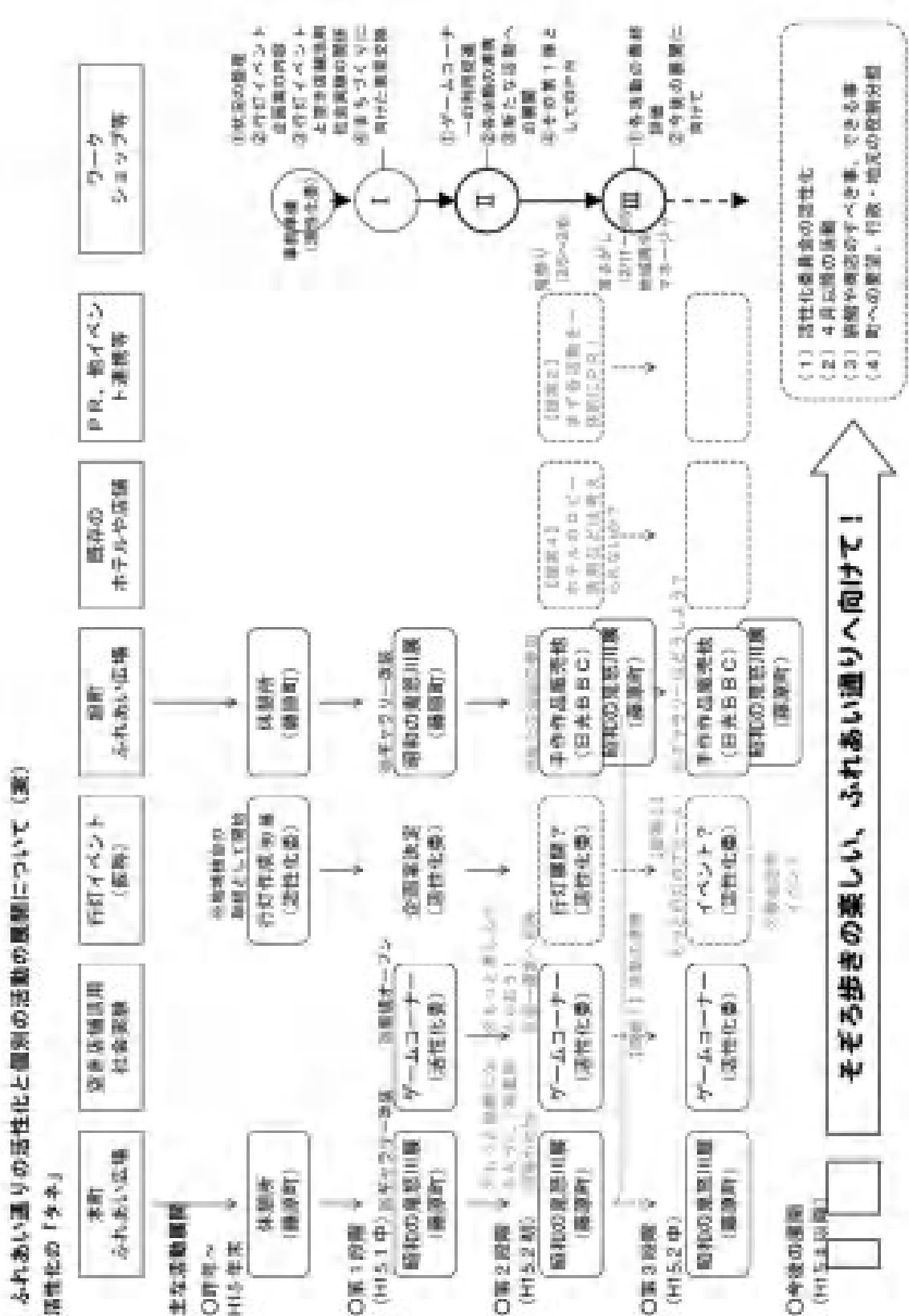
(第2回ワークショップ)

ゲームコーナー等の運営状況の報告とPRの方法、社会実験に関するアンケートの実施方法について討議。あわせて宣伝用ポスター・ちらしの内容について討議。

(第3回ワークショップ)

ゲームコーナー等一連の活動の実施報告。社会実験に関するアンケートの結果報告。今後の地元の取り組み、本町周辺および鬼怒川全体の再生に関して討議。

参考：地区周辺の活動展開の経緯



参考：地区周辺の活動の一体的PR

2月より地区周辺旅館・商店等でチラシ2000部を配布、ポスター50部を掲示

2月の鬼怒川温泉はちょっと特別。 湯の街散歩、してみませんか？

絶物の鬼怒川湯
鬼怒川の豊かな歴史、知っていらっしゃるか？ 思い出があるぬぐで休屋にもどうぞ。
場所：湯の街ふれあい広場
期間：湯の街ふれあい広場
日時：09:00～22:00

ゲームコーナー
お茶、軽食、ゲーム、アミゲームとはちよっこ遊ぼう遊ぼうはぐり、いかがですか？
場所：くらがね湯まちど
日時：金・土・日の
14:00～17:00

手作り行灯
本町の湯の街の思い出をもちいた湯の街の思い出が湯の街の街歩きに役立ちます。お楽しみください。
場所：湯の街ふれあい広場
日時：毎日10時～

手作り工房
七宝焼きや文・木の葉を使ったアミゲーム、お楽しみもやっていますよ。
場所：湯の街ふれあい広場
日時：10:00～15:00
詳しくは、NPO法人日野HBC
HBC (www.n-hbc.com) / PCO
HBC (www.pco-hbc.com) / HBC
[E-mail]

湯の街を歩くとこんな
鬼怒川温泉 湯の街行灯祭り
(湯の街ふれあい広場～くらがね湯・湯の街)

ゆ う ゆ う あ ん ど ん ま つ り

湯遊行灯まつり

アクセス

本町地区活性化委員会

本町地区活性化委員会

本町地区活性化委員会

3月5日(土)
6日(日)

行灯ひなまつりフェスタ

湯の街ふれあい広場、行灯写真コンテスト・手作り湯の街の湯の街

湯の街ふれあい広場

3月11日(水)～3月5日(土)

鬼怒本物館
【湯の街イベント】

湯の街ふれあい広場、湯の街の湯の街

ゲームコーナー来客数（店番日誌より）

日付	曜日	天気	来客数	担当	時間	感想等コメント（抜粋）
1月15日	土	雪	54	桧山・大網	14:00～17:00	今日は家族連れが多く親子で楽しく喜んでホテルに戻りました
1月16日	日	雨・みぞれ	0	武末・和貝	14:00～17:00	寒さの為、来客はありませんでした、下野新聞より取材、再生室長来店。 音楽を流したい(CD ラジカセ用意)、湯の街マップを置いて客に渡したい。 ストーブ消火を忘れずに、行灯のパネルを展示してはどうでしょう。
1月21日	金	雪	4	五月女・高村	14:00～17:00	湯の街マップを置きますので来客に渡して下さい。
1月22日	土	晴	45	桧山・阿久津	14:00～17:00	
1月23日	日	曇	13	五月女・和貝	14:00～17:00	お客さまと地元の子供が来店。 入口の両側に行灯を置いたらどうでしょうか。(タイマー付き電源有り)
1月28日	金	晴	17	みさ江・小藤(見番)	14:00～17:00	ホテル白河さん泊2名。
1月29日	土	曇・雨	10	大久保・山口	14:00～17:00	ホテル白河さん泊2名。
1月30日	日	晴(風・寒)	30	桧山・大網	13:30～17:00	8、9人のグループに宿を聞いたから京屋ホテル泊で街を回遊との事、 ゲームが楽しいと話していた。
2月4日	金	晴	10	奴寿司・高村	14:00～17:00	最後の頃に若い人の団体が来て楽しんでくれた
2月5日	土	晴	31	沼尾・竹末	14:00～17:00	若いカップルが多かった、他は鬼怒川の子供達か？
2月6日	日		12	相ヶ瀬・阿久津	14:00～17:00	今日は天気が良くお客さまも楽しく遊んで行きました。
2月11日	金	晴	67	辰巳荘・山口	14:00～17:00	とても楽しくやっていた、小さい子がぬいぐるみが欲しいと泣かれて困った。
2月12日	土	晴	80	沼尾・竹末	14:00～17:30	人の流れがあった、ゲームは途切れなく忙しかった、売上も最高では？
2月13日	日	晴	20	村山・荒川	14:00～17:00	お客様連れのお客さまに人気があった！
2月18日	金	曇	20	大網・高柴	14:00～17:00	観光客は射的等でも温泉場の雰囲気を楽しんでいる様子、これから先も続けられれば？
2月19日	土	雨	25	大久保・渡清	14:00～17:00	グループ8名様が20回射的をする、皆さん楽しんでいました
2月20日	日	晴(風・寒)	12	みどり美容室・山口	14:00～17:00	風が強く寒いので人の歩きがない
2月25日	金			青木・橋本(見番)	14:00～17:00	
2月26日	土	晴	30	山六酒店	14:00～17:00	家族連れが多くみなさん楽しんでいました
2月27日	日	晴	43	橋本・竹末	14:00～17:00	外人(白人)家族3人 今日で最後、売上少なく残念
合計	20		523	40	61	

実施日数

来客数

ボランティア参加人数

開業時間

(概数)

手づくり工房来客数(店番日誌より)

日付	曜日	天気	来客数	担当	時間	感想等コメント(抜粋)
2月1日	火	-	15	日光 BBC 大島他3名	10:00~15:30	パネルや道具の準備。来客はホテル従業員、配達業者のトイレ使用が大半。
2月2日	水	雪	10	ドコモショップ川村	10:15~15:15	-
2月3日	木	-	20	ドコモショップ川村	10:00~14:30	2日の雪で滑りやすく人通りが少なく感じた
2月4日	金	-	17	大島ユキ	10:00~15:30	実際につくった人は2人(ハンカチでつくるブローチ)
2月5日	土	-	18	大島ユキ	10:30~15:30	実際につくった人は2人(クラフトテープで編むかご)
2月6日	日	-	12	高橋のり子、大島ユキ	10:30~15:30	ブローチを作る人はいなかったが昨日のかご作りが終わらない人が来る(ピースブローチ)
2月7日	月	晴	15	雅実	10:00~15:00	以前と変わって良いという人、たばこをのまない人は嫌がるかもという声
2月8日	火	雪	10	雅実	10:00~15:00	-
2月9日	水	晴	15	大島好夫	10:00~15:00	-
2月10日	木	晴	17	大島好夫	10:00~15:30	-
2月11日	金	晴	20	加藤朱美江	10:00~15:30	-
2月12日	土	晴	38	加藤朱美江	10:30~15:00	体験したい人が多く遅く来た人は材料がなくお断り、申し訳なかった。
2月13日	日	晴	30	手塚歎英	10:30~15:30	観光客が何人か居たが喜んでくれた、地元の人も、PRでもっと人が来ると良いとの声。リクエストをもらって一緒に歌った。
2月14日	月	晴	15	安生	10:05~15:05	-
2月15日	火	晴	8	小瀧美智子(代)、山田(午後)	10:00~15:30	役場の人3人来場。編み物はしたいが時間がないとの声。鬼怒川在住の関係者の姪(もみの木で習字をやりたい)。
2月16日	水	-	10	大島好夫(代)	10:30~15:30	-
2月17日	木	晴	9	金安裕三子	10:00~15:00	教えて自分自身も勉強になった。客が完成して喜ぶ姿を見て嬉しい気分。平日なので体験したが時間がないという人が何人か居たのが残念。
2月18日	金	晴のち曇	8	金安裕三子	10:00~15:00	平日で時間がないという事で体験用キットのみ購入した人が数人。
2月19日	土	雨	10	大島雪、平塚サク	10:00~15:30	ピース担当者が来られなく折り紙・かごあみに変更、楽しくできた。
2月20日	日	晴	25	小瀧美智子	10:00~15:30	人形をつくる人手、時間がないのでもみの木へ期待という人あり。
2月21日	月	晴	45	小瀧美智子	10:00~15:30	-
2月22日	火	晴	20	丹野悦子、安部美佐子	10:00~15:00	-
2月23日	水	晴	25	英世、阿久津鬼一	10:00~15:00	演歌を唄い楽しみました。
2月24日	木	晴	10	村松ケイ	10:00~15:30	-
2月25日	金	-	20	大島好夫(代)	10:30~15:30	プロジェクターを使い大画面でビデオを見せた。楽しかった。
2月26日	土	晴	25	村松ケイ	10:00~15:30	楽しくやりました(キルトポーチ、バッグ)
2月27日	日	-	20	手塚歎英	10:30~15:00	外人なども来て喜んで聞いていた(ギター演奏会)
2月28日	月	-	10	日光 BBC 大島他3名	10:30~14:00	地域の人たちの意見を聞きたいと思った人が来ず。
合計	28		497	39	142	

実施日数

来客数

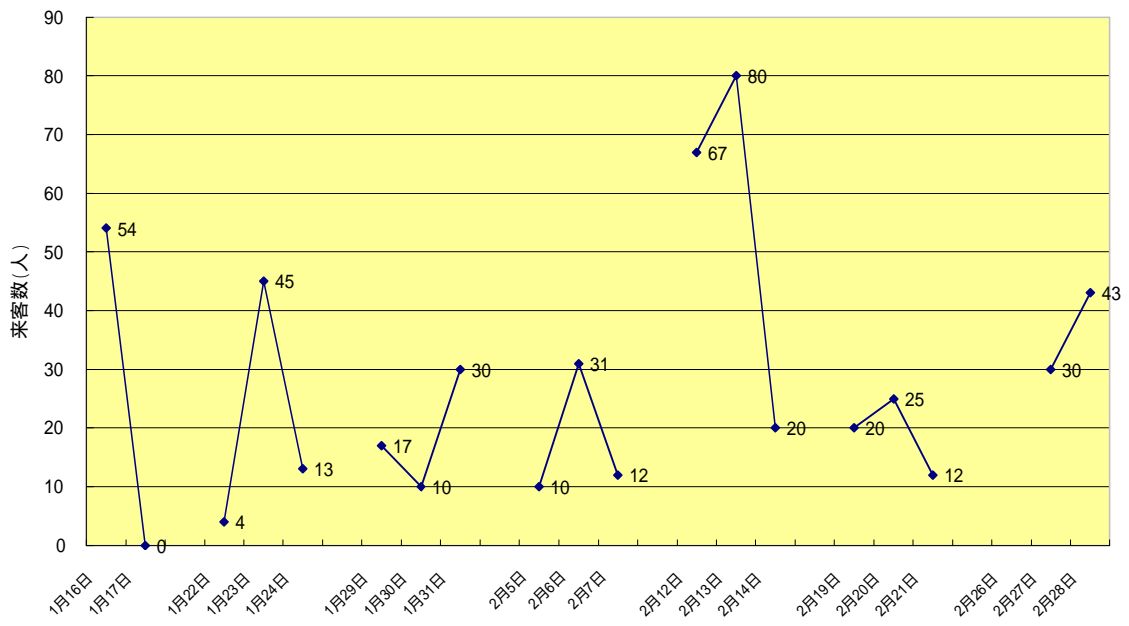
ボランティア参加人数

開業時間

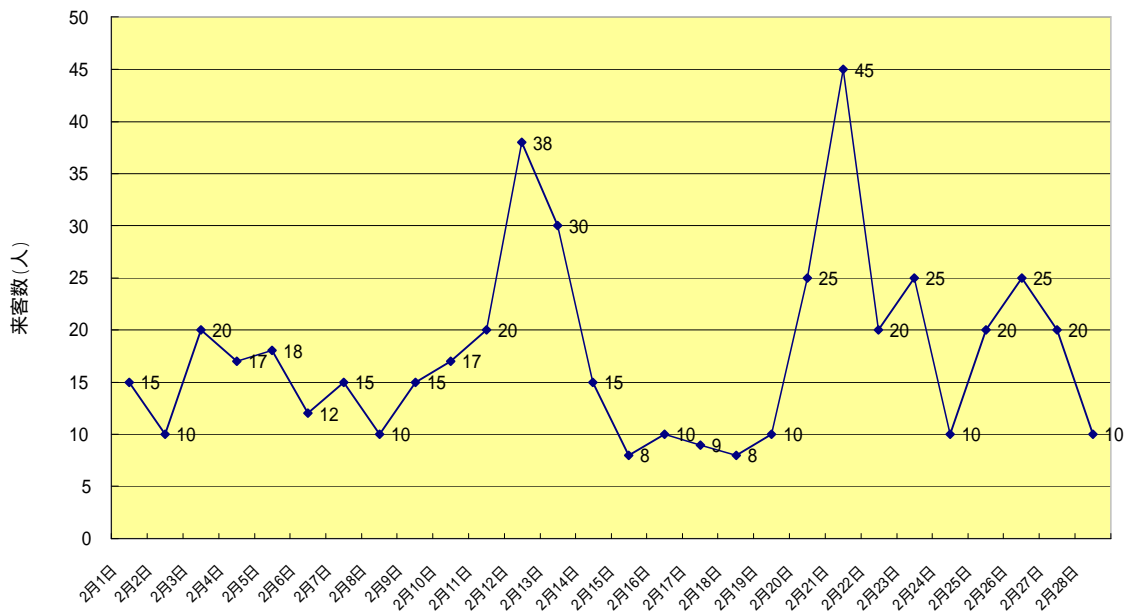
(概数)

(上記以上)

空店舗活用社会実験ゲームコーナー来客数(概数)



手づくり工房来客数(概数)



ゲームコーナー・旭町ふれあい広場アンケート集計

アンケート実施概要

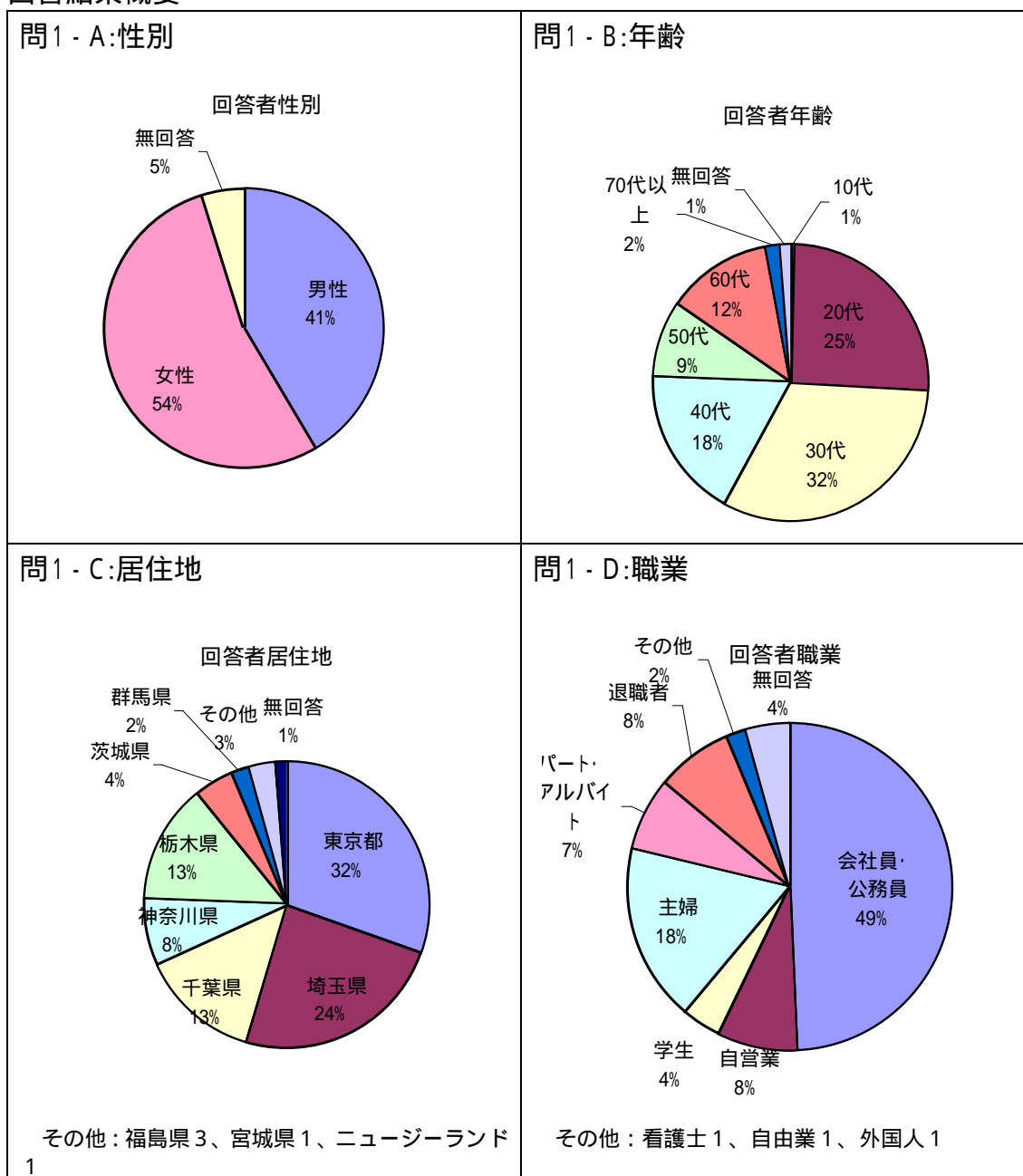
実施期間： 2005年2月1日～2月28日(ゲームコーナーは開催日のみ)

実施場所： 空店舗活用社会実験ゲームコーナー、本町各商店、
旭町ふれあい広場(NPO 法人日光 BBC 協力)

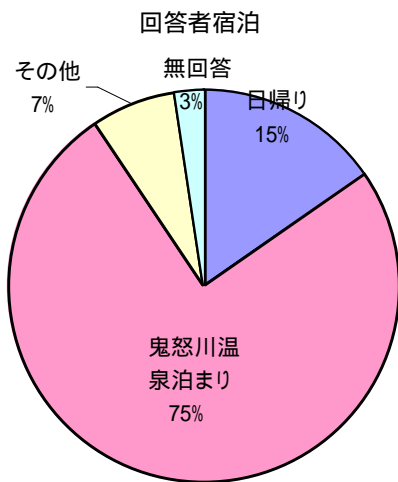
回収数：合計 157(ゲームコーナー112、旭町ふれあい広場 28、本町各商店 17)

備考：グループ各人が記入した回答も多く、数字に絶対的な意味合いは無い。

回答結果概要



問2: 宿泊

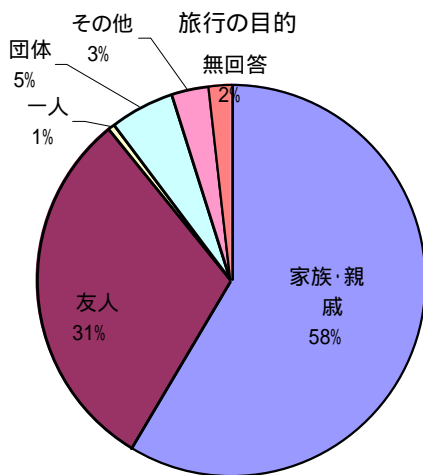


その他: 11 回答中川治温泉泊が7 回答、(川治温泉も「鬼怒川温泉」と認識している回答もあるが再分類)

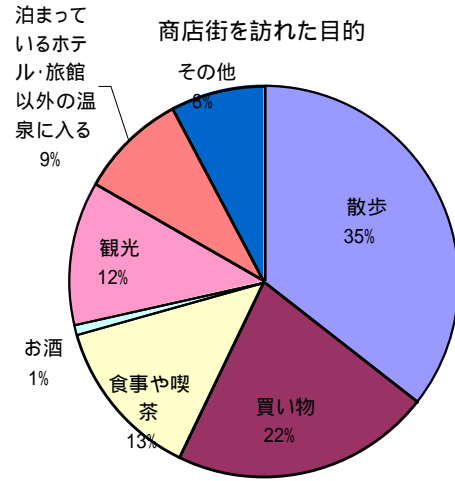
問2-1: 鬼怒川温泉内の宿泊

一心館	3	
鬼怒川プラザホテル	23	本町周辺 68 67%
ホテルニュー光水閣	11	
ほてる白河湯の蔵	4	
民宿 辰巳荘	1	
鬼怒川温泉ホテル	25	
鬼怒川国際ホテル	1	
あさやホテル	8	公園駅側 17 17%
鬼怒川グリーンパレス	4	
ホテル沢風	3	
ホテルキャトルセゾン	2	
佳祥坊 福松	1	温泉駅側 16 16%
鬼怒川金谷ホテル	2	
鬼怒川ホテルニュー岡部	2	
鬼怒川パークホテルズ	1	
鬼怒川グランドホテル	1	
鬼怒川ロイヤルホテル	2	
ホテルサンシャイン鬼怒川	1	
ホテルニューおおるり	4	
ホテルハーヴェスト鬼怒川	2	
無回答	17	
合計	118	

問3: 旅行の目的



問4: 商店街を訪れた目的



問4-1: 商店街を訪れた目的(観光・その他記述)

ちょっとした休憩	・トイレ、一休み
観光施設	・ロープウェイ、滝見橋、江戸村
温泉に入る	・温泉、トレビの足湯
イベント	・鬼怒太物語、ゲーム、 ・スタンプラリー、ふれあいひろばでのイベント(鬼怒太物語?)
何となく散歩	・昔の面影をたどってみたが、さびしい町になっていた ・冬の静けさを楽しみたかった、ゆっくりと静かなところでくつろぐ為 ・風景見たかった、目的がないいやしの旅
その他	・ドライブ ・88 才米寿祝、ホテルに行く途中

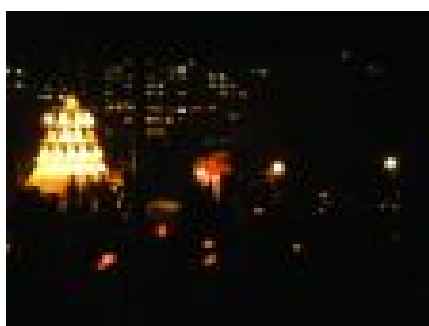
問4-1: 商店街を訪れた目的(観光・その他記述)	
ゲームコーナーについて	
良い、楽しい	楽しかった、とてもいいと思う、すてきだと思います、ちょっとした遊びができて楽しめました、
子供が楽しめる	射的は子供達が大喜び、子供も楽しめるのでいい、子供達に体験させたくてよらせていただきました
温泉らしく懐かしい	温泉街独特であって良い、昔の温泉街って感じ、レトロな感じがとても気に入りました、昭和生まれの端くれとして懐かしげな遊びと雰囲気を満喫、ほのぼののしていい、ゆったりして良い!、温泉に来ると射的などのゲームがやりたくなる、仕事の疲れとれます、そぼくな感じが昔を思い出されてなつかしい気分になりました
もっとやって欲しい	もっと色々なゲームがあると嬉しい、昔みたいにもっとゲーム場が増えてほしい、PM8時ころまで!!
街の雰囲気が良くなる	こんなことやってるのねと少し思いがけない心やさしい気持ちになれました、以前は無人だったので殺風景でしたが明るくなった感じがします
ふれあいが嬉しい	温かいおばちゃん達との談話が心和ませてくれた。親しみやすく楽しかった、サービスありがとうございました、おばさまがたが明るくて優しくてかなりいやされました(><)v、すごく楽しくしていただいて良かった、しんせつでおもしろかった
その他	やってなかった。。。、 ダーツ意外とむずかしかった、 店内に静かな音楽があるとムード作りに役立つと思います
手づくり行灯について	
良い、きれい	とても素敵です、まだ見ていないけどステキそうで楽しみです。
温泉街の雰囲気に良い	行灯等、温泉街のふんいきが出ていいと思う、非常に情緒があっていい、
ここが良い	行灯が手ぬぐい?でできていてかわいかったです、電気がかわいいと思います、夜道に光る行灯がキレイでした。すぐ目に止まり、通りをステキに飾っているように思いました。
その他	まだ見ていない、まだ見ていないので夕方外に出てみようと思います。昼間だったせいか目に付かなかったので夜を楽しみにしようと思います。 控えめにアピールしてるとおもいます 行灯を地域でもいいですから一般募集しては? 夕食後の散歩ですから、見て楽しめてチョットは入れる様な企画を是非
旧温泉街について	
自然の景色が良い	鬼怒川の景色がすごいと感動しました、景色と雰囲気が素敵ですネ!、埼玉にはない景色でとても心に残る、いつまでもこの景色を残して行って欲しいです。雪が舞っている中、川の景色がとてもきれいでした。2つの橋を渡る時写真にとっておきたいと思いました。景色と緑と空気が良ければ良いと夫は言っていました。 鬼怒川がとても印象的で、川を間に旅館が並ぶ風景が情緒があり好きな感じです。
温泉街らしい風情有る	温泉の街というふんいきがよいです、都会とは違った雰囲気でとても良かった昔なつかしい町でした、鬼怒川温泉良い街だと思います。駅を降りてすぐから温泉街独特の雰囲気に大満足でした。
温泉街らしい風情有らない	もう少し温泉街の風情有るといいかも、鬼怒川温泉がんばって下さい、
静けさが良い	とても閑静な街だと思いました、自分達の住んでいる町とは違う風情有ってとても良かったと思います、静かで落ち着いた温泉、又来て見たい、
街が寂しい	ややさびしい印象、意外にサミシイ...、お店がちょっと少なかった、夜になると暗いイメージがあった、天気の良い日もあるが少しさびしい
街が寂しくなった	あまりにしなびたのでびっくりしました、とても静かな通りになってしまいました。何年か前に来た事ありますがなつかしさ半分、土曜日なのにずい分静か

<p>街が美しい</p> <p>ふれあいが嬉しい</p> <p>まちづくりへの期待</p>	<p>な印象を受けました。シーズンオフのせいかな？と話しておりました。</p> <p>美しい町なみです、風情があって落ちつく、あたたかい、予想していたよりも落ち着いた雰囲気の街だと思いました、街が明るくて歩いていて楽しいと思いました</p> <p>ホテルや町の人が優しくあたたかい感じがして好感もてます、人情あつくよい人柄を感じました。町に着いた時から人の暖かさに驚いております。Very nice. Peaceful and friendly.</p> <p>もっと活気ができるようにがんばってください、もう少し活発であって欲しいかも、活気がない-_-、もっと派手にして欲しい</p> <p>昭和のイメージをもっと出して欲しい</p> <p>駅から温泉街までの交通をもっとバスなど運行すればいいのではないかと、駅から歩きだと距離があると思う。</p> <p>温泉に似合う街づくりは、どんどんしてほしいです。</p> <p>この土地の良さをもっと広められると良いと思います。ますますの発展を期待します。</p> <p>もう少し観光のスポットがあったり、明確な表示があれば素晴らしいと思いました。</p> <p>ブランドで栄えていた環境がすたれ、年代のニーズとイベントで鬼怒川のホテルにどこでも泊まることのできることを。</p> <p>温泉街のだしものを多くしたらどうか。若者をとりくむイベントを町起こしでやるのも必要、50～70代の取り込みも必要。</p> <p>ホテルに案内のチラシがあればよい</p> <p>鬼太郎とかのイベント楽しそうだと思います（鬼怒太物語の事？）</p>
<p>ふれあい広場について</p>	<p>ふれあい広場でお茶を頂き有りがとうございました</p> <p>この休憩所、一休みするのに助かりました、いつまでも続けて下さい、ありがとうございます</p> <p>今日は日帰り、昼間の様子しかわからないので残念です。「なつかしの昭和鬼怒川展」「手づくり工房」は寄っていきたくて思っていました</p> <p>歴史ある資料を見たりすることで、このように変わったのかと実感することが出来た</p> <p>デスクッションをした。旭町ふれあい広場に立ち寄り今回の旅の大いなる収穫でした。又大島さんにお会いできました事を幸せに思っております</p>
<p>食べ物について</p>	<p>昼食にたべたおそばがとてもおいしかったです。ご飯おいしかったです、ごちそうさまでした。</p> <p>温泉まんじゅうがおいしかった</p>
<p>その他</p>	<p>温泉街を歩く時間がなかった、ホテルに入りホテルから車で戻るという時間だとゆっくり歩けないの、ゆとりをもたないと感じがわからない</p> <p>温泉が良いという事で骨休めに...、温泉を楽しみたいと思っています。温泉施設は充実していると思います、温泉もよいのがいいです。</p> <p>1年に一度は来たい街だと思っています（25年位来ております）。以前一度観光に来てとても楽しかったのでまた来たい。またぜひ来たいと思っています。”鬼怒川温泉”は好きなのでまた来たいと思います。</p> <p>いろんな宿にまた泊まりに来たいと思っています。</p> <p>近いのでまた来ます^o^</p> <p>雪のため散策はできず答えられない。わかりません</p>

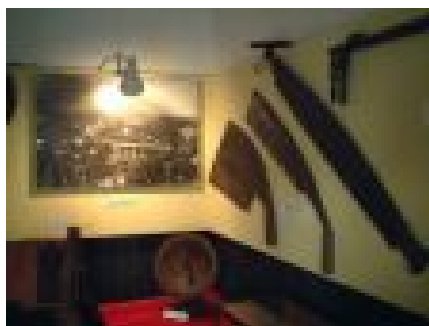
会場の様子



ゲームコーナー（空店舗活用社会実験）



桃行灯ひなまつりフェスタ



なつかしの昭和鬼怒川展（本町ふれあい広場）



手づくり工房（旭町ふれあい広場）写真提供：NPO 法人日光 BBC

(2) 温泉街再生のモデルスタディ(長期施策)

1. モデルスタディエリアの抽出

温泉街再生のモデル地区選出にあたっては、「旧温泉街地区(西側)」をモデルスタディエリアとした。観光まちづくりという本調査のテーマにおいて、下記の6点が選定理由である。

旧温泉街地区は鬼怒川温泉の中心に位置し、当地区の活性化による周辺への波及効果が見込まれる事。

廃業・休業旅館などは旧温泉街地区に集中している、一方でふれあい橋、くろがね橋は鬼怒川温泉の代表的なイメージ形成資源であり、早急な手当が必要な事。

本町地域では、昨年より「手づくり行灯」による沿道の演出に取り組んでおり、主体として「本町地域活性化委員会」も存在している事。

ふれあい橋においても、昨年より「ふれあい橋ビアガーデン」の試みがなされ、公共空間の活用展開が望まれる事。

旧温泉街地区には公園などのオープンスペースが無く、観光客の回遊促進に向けた公共空間の創出が望ましい事。

鬼怒川温泉駅では、現在駅前広場の整備計画が進められている事。鬼怒川公園駅においては、観光地としての密度が総体的に薄く市民活動的なエリアとしての性格も持つ事。



モデルスタディエリア位置図

2. モデルスタディエリアの現況と分析

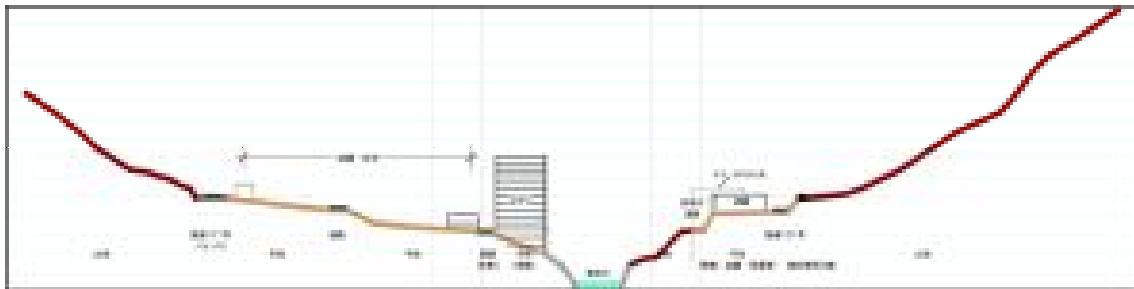
1) モデルスタディエリアの場所区分

モデルスタディエリアを以下の5つの場所に区分して、分析を行う。場所との具体的な課題は「3. まちづくりの方針」で示す。



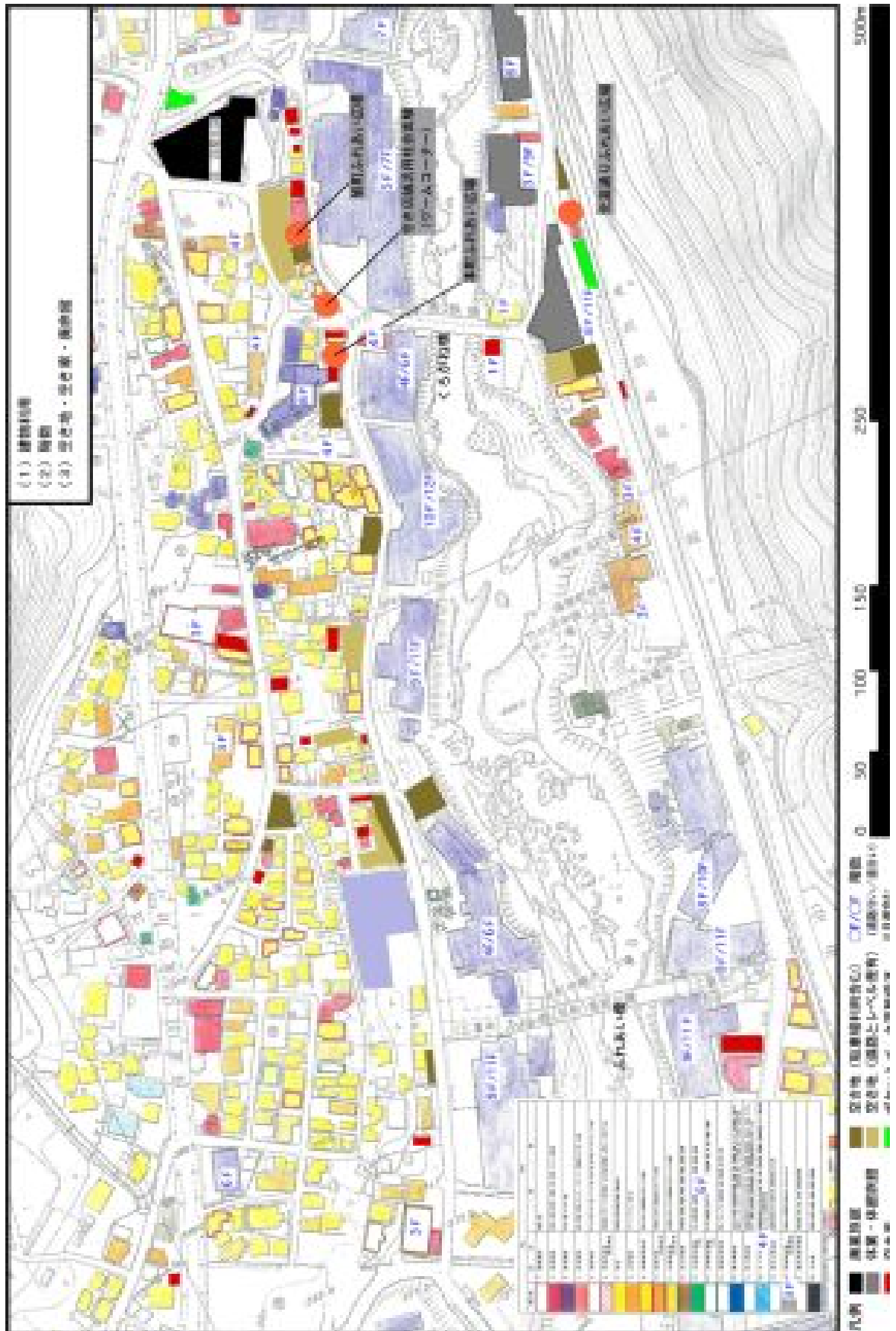
モデルスタディエリアの場所区分

2) 現況断面イメージ



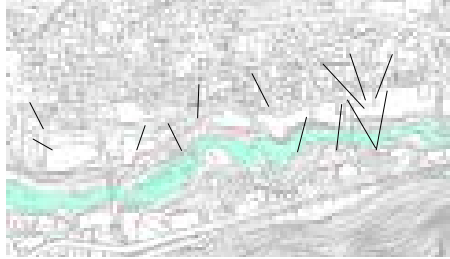

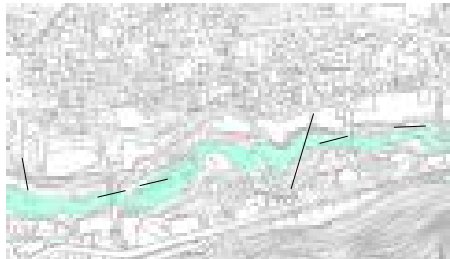
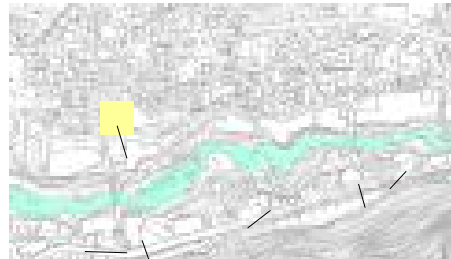
現況断面イメージ

3) 建物利用、階数、空き地・空き家・廃旅館の現況



4) 場所ごとの現況写真

写真撮影場所

<p>本町地域沿道</p> 	<p>水明館跡地周辺</p> 
<p>鬼怒川沿い</p> 	<p>ふれあい橋周辺 会津西街道沿道</p> 

現況写真

<p>本町地域沿道</p>		
		
<p>本町商店街入口</p>	<p>ゲームコーナー (社会実験店舗)</p>	<p>ふれあい広場 (社会実験店舗)</p>
		
<p>空き店舗</p>	<p>本町商店街 (一心館前)</p>	<p>本町商店街 (プラザホテル前)</p>
		
<p>本町商店街 (空地・鳥居)</p>	<p>本町商店街 (空地)</p>	<p>本町商店街 (鬼灯亭前)</p>

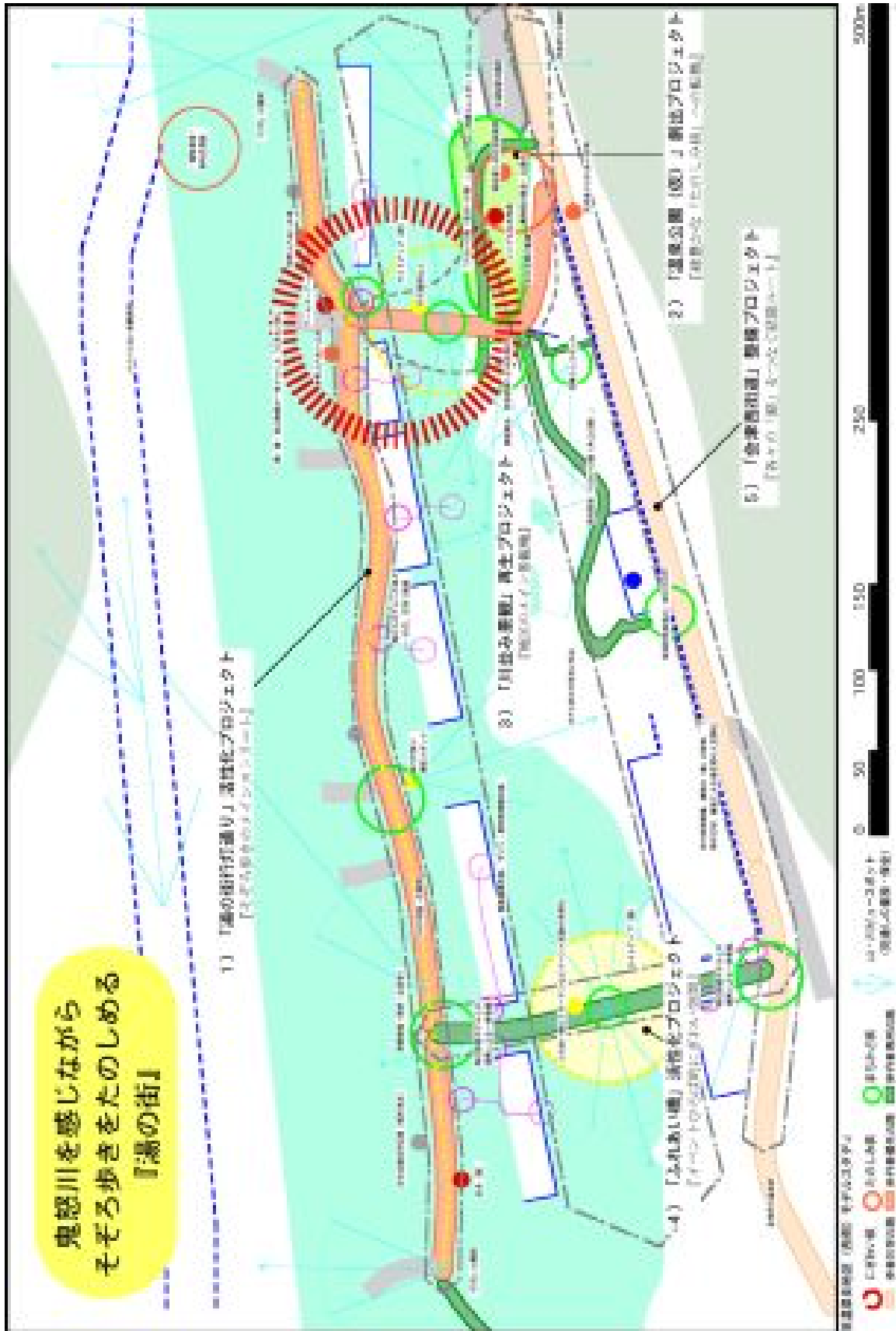
		
本町商店街（鬼灯亭前）	東京電力敷地内通路	ふじ坂

水明館跡地周辺		
		
廃業・休業旅館（くろがね橋より）	くろがね橋たもと（上流側）	くろがね橋たもと
		
会津西街道（かじか坂入口）	かじか坂	東京電力敷地内通路

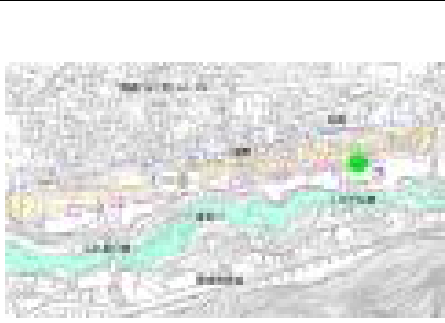
鬼怒川沿い		
		
ふれあい橋より（下流方向）	ふれあい橋より（上流方向）	くろがね橋より（下流方向）
		
くろがね橋より（上流方向）	町役場方面（対岸より）	東京電力敷地内通路（対岸より）

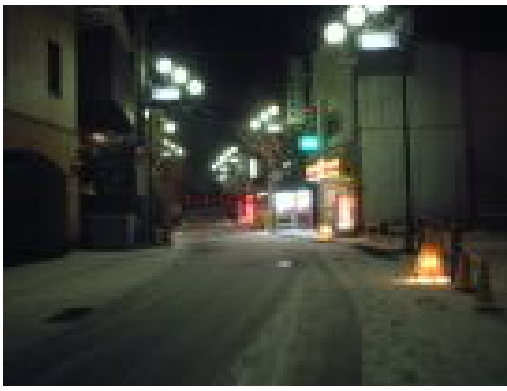
ふれあい橋周辺	会津西街道沿道	
		
ふれあい橋もと（広場・WC）	ふれあい橋夜景	会津西街道（山楽前）
		
会津西街道（町役場前）	会津西街道沿い空地・階段	会津西街道（駅舎跡）

2) まちづくり方針図



4. プロジェクト・事業（案）

1) 「湯の街行灯通り」活性化プロジェクト			
目的			
<p>当地区においては近年空き店舗や空地化状況が見られ、商店街としての連続性や商業の継続性などの面でも課題を抱えている。</p> <p>一方で平成 15 年より「手づくり行灯」を設置して沿道の修景による活性化への試みが行われており、「本町地域活性化委員会」という地元組織も形成されている。</p> <p>「手づくり行灯」を核として、範囲の延長、修景整備、イベント実施、地域まちづくり体制の充実へと育て上げ、観光客のそぞろ歩く「路」の実現と地域商業活動の活性化を図る。</p>			
事業名称	内容	主体	備考
手づくり行灯増設	・現在約 80 基存在する行灯を約 2 倍に増設し、街灯等への設置（街灯の一定時間消灯）、区間の延長などを行う。	本町地域活性化委員会（旭町へ展開を図る）	・H17.1.27 町補助決定 ・行灯の素材は地元の黒竹、芸妓の古着物等
桃行灯ツアー	・小型の「桃行灯」を観光客が持って地元の人が案内を行うまちあるきツアーを実施する。行灯写真コンテスト、飲み物サービスなどを行う。	本町地域活性化委員会	・H17.1.27 町補助決定（上記と合わせて）
旅館・ホテルロビー開放	・現在は宿泊客以外に入りづらいロビー部に観光客を誘導し、ロビーのギャラリー化やラウンジ等の利用で、そぞろ歩きの休憩や楽しみを提供する。	各旅館ホテル（本町地域活性化委員会協力）	・単に開放だけではなく、行灯や花などで観光客を積極的に誘導
花壇設置	・夜の行灯に併せて、昼の花でそぞろ歩きをする観光客の目を楽しませる。	本町地域活性化委員会	・鉢や植生などは地域の個性に配慮
沿道景観整備	・「行灯が映える」にふさわしい景観ルールを策定し、ルールに則った沿道の修景整備を行う。	町、商店、旅館ホテル（本町地域活性化委員会）	・可能であれば町による修景工事への助成
「空き店舗活用支援」	・空き店舗及び開業希望者の情報を集約し、紹介等を行う。	本町地域活性化委員会または町	・可能であれば町による開業者への助成
くろがね橋右岸「まちかど核」整備	・辻に面したホテルの駐車場・塀の修景改修や飲食・物販等の店舗の設置、道路舗装の改修、サイン整備、周辺建物改修などを一体的に行う事により、一体的な辻ひろばを形成する。	対象旅館ホテル、町	



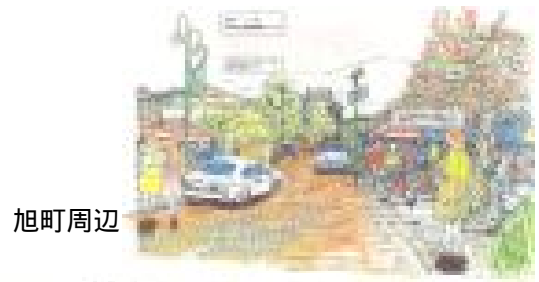
現在実施中の本町通りの「手づくり行灯」



現在増設用に製作している「手づくり行灯」



「手づくり行灯」など周辺活動の一体的PR



旭町周辺



本町周辺

本町・旭町の沿道整備イメージ
(皆んなで考えたまちづくり構想)

- 1. 手づくりアート事業**
空き店舗等を借り上げた事業者等が、自ら実施する施設として空き店舗等を
活用し、芸術活動を通してにぎわいを創出する事業
- 2. 空き店舗活性化事業**
空き店舗等を借り上げた市民活動団体（犬山市市民活動の支援に関する条例第
2条に定める団体をいいます。）が、芸術を活動としなが活動を通して、地域の
活性化のために、コミュニティ施設、体験施設に供する施設として空き店舗等を
活用する事業
- 3. 芸術・文化・伝統産業支援事業**
空き店舗等を借り上げた事業者等が、芸術、文化、伝統産業の創成に寄与する
施設として空き店舗等を活用して、「芸術性のある創作活動の発表及び作品の展
示・販売」により、新たな文化創成を通して地域を活性化させる事業

種別	概要	対象	設置期間	助成率
公園	公園	沿道建物の高さ・屋根形式 認められたものの製作費	100千円	1/2
景観	沿道建築物の高さ・屋根形式 の整備	沿道から見える部分にわたる 整備費 (高さの異なるものは高さを統一 する必要がある)	5,500千円	1/3
	沿道建築物の修繕	沿道から見える部分にわたる 修繕の整備費	3,000千円	2/3
街並み	沿道建築物の修繕	沿道から見える部分にわたる 修繕の整備費	1,000千円	2/3
	沿道建築物の修繕 (一軒あししては、全て取り壊して 新たに建築される場合)	沿道から見える部分にわたる 修繕の整備費 (修繕・撤去・再建築)	1,000千円	1/3
	沿道建築物の修繕 (沿道から見える部分にわたる 修繕)	沿道から見える部分にわたる 修繕の整備費	1,000千円	1/3

景観整備ルール・助成の例

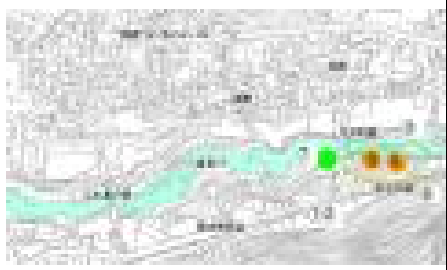
(犬山市都市景観形成基準に準拠した家屋等の修景に対する助成(抜粋))

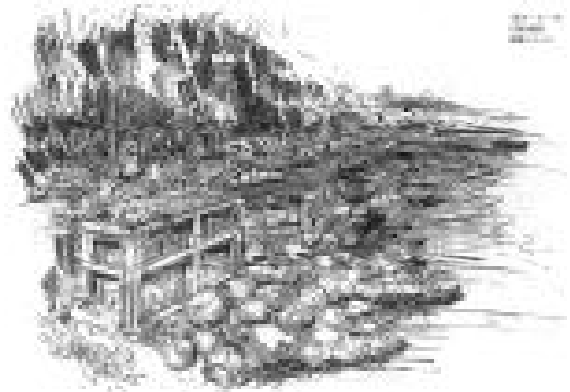
種別	手づくりアート事業	空き店舗活性化事業	芸術・文化・伝統産業支援事業
種別	賃借料の1/2以内 500円を限度/年 1年間	賃借料の1/2以内 500円を限度/年 5年間まで継続可	賃借料の1/2以内 500円を限度/年 5年間まで継続可
種別	設置費の1/2以内 100万円を限度 1区のみ	設置費の1/2以内 100万円を限度 1区のみ	設置費の1/2以内 100万円を限度 1区のみ

空き店舗活用支援策の例

(犬山市空き店舗活用事業費補助金制度(抜粋))

2)「温泉公園(仮)」創出プロジェクト

目的			
<p>当地区は廃旅館が集中しており、とりわけ水明館跡地はくろがね橋に近く、鬼怒川の観光イメージ全体に対しても悪影響を及ぼしている。</p> <p>逆に言えば、当地区に集中して改善を施す事で観光イメージに対する大きな変化が予測される。また廃旅館は見方を変えれば既に温泉インフラが整っているという事でもある。</p> <p>廃旅館という負の資源を自然状態に還元し、ゆとりを持った施設配置の新たな「たのしみ核」として、温泉施設や川沿いの散策路などを整備し、「緑+施設ゾーン」の形成を図る。</p>			
事業名称	内容	主体	備考
水明館跡地更地化	・観光イメージに大きな影響を与えている廃旅館を更地化し緑豊かな自然景観へと復元する。	町のみならず、関係者の協働による事業体制構築が必要	・観光関係団体の関与
斜面型公園整備	・斜面を生かした特色ある公園として、旧温泉街地区にオープンスペースを創り、観光客の憩いの場とする。		・地域住民、観光関係団体の関与
川沿いの路整備	・公園内に川沿い(崖の中腹程度の高さ)の散策路を整備する。		
かじか坂沿い歩行空間整備	・かじか坂沿い民地を歩行空間として整備し、くろがね橋まで安心して歩ける歩行者ネットワークを接続する。		・公園整備が不可能な場合は用地一時買収・借地なども検討
共同湯整備・運営	・公園内に、渓谷景観を眺めながら、観光客や町民が気軽に楽しめる共同湯を整備する。		・運営に関しては地域民間の関与も検討
福祉癒し対応型温泉療法施設整備・運営	・公園内に、機械入浴や軽運動、カウンセリングなどに対応した温泉療法施設を設ける。		・運営に関しては福祉関係団体の関与
くろがね橋左岸「まちかど核」整備	・廃屋を撤去して広場化、インフォメーション機能などを設ける。併せて「川沿いの路」(2)―、3)―)を接続する。		・水明館跡地側との一体的整備



斜面を活かした緑化・公園の例（島根県那賀郡三隅町 三隅公園・三隅梅林公園、三隅町観光協会ウェブサイトより）

河原沿いの共同湯のイメージ例（皆んなで考えたまちづくり構想（川治温泉））

前提条件設定

敷地面積:3900m²

従前延床面積:5026m²(RC造)

従後面積:

(1)共同湯:500m²

(RC造・2階)

(2)療養施設:1000m²

(RC造・地上1階地下2階)

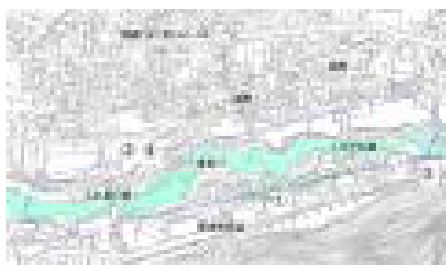
(3)公園部分:3000m²

地価:56000円/m²

初期費用試算

項目	数量	単価	費用
土地代	3900	56000	218,400,000
既存建物代			0
除却費	5026	11500	-57,799,000
建設工事費			
(1)共同湯	500	400000	200,000,000
(2)療法施設	1000	400000	400,000,000
(3)公園整備	3000	20000	60,000,000
その他			
(1)計画設計	660,000,000	8%	52,800,000
(2)付帯事業	820,601,000	5%	41,030,050
合計			844,628,950

水明館跡地を撤去した場合の事業費概算（第一弾の非常に荒い試算である、また施設規模・グレードなども仮設定である）

3)「川並み景観」再生プロジェクト			
目的			
<p>鬼怒川沿いに展開される、渓谷の岩肌や斜面の緑地、川面にせり出すように建つ旅館・ホテルなどの景観は、当地区の最重要の景観軸であり、鬼怒川温泉の財産である。</p> <p>こうした川並みの景観の維持・育成を図るために、短期的には景観を阻害している要因などマイナス要素の排除を進める一方、長期的には土地利用や建築物のあり方など景観の誘導方策を高める必要がある。</p> <p>また、他のプロジェクトとも連携しながら、こうした川並み景観を多面的に楽しめる場の形成を進める必要がある。</p>			
事業名称	内容	主体	備考
「川沿いの路(木立の路)」整備	<ul style="list-style-type: none"> ・くろがね橋から竹の沢発電所に至る発電所管理用道路を活用し、川筋に沿って散策できる遊歩道を整備する。 ・整備は、最低限度の安全施設など、木立に囲まれた散策路の雰囲気維持に留意する。 	町、東京電力	<ul style="list-style-type: none"> ・河原へ降りるルートの設置も考え得る。 ・ふれあい橋のたもとで、「川沿いの路(断崖の路)」と接続する。
川並みの修景整備	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼怒川に面する建物には、壁面や階段などの塗装などが老朽化していたり、設備系の機器が露出するなど、川並み景観を損ねている部分が散見される。 ・各建物毎に維持・修繕に努めるとともに、景観上ふさわしくない部分については覆いを施すなど、鬼怒川の渓谷景観の背景に相応しい修景を行う。 	各建物所有者	<ul style="list-style-type: none"> ・町による修景工事への助成を検討する。
遊休施設の修景	<ul style="list-style-type: none"> ・廃・休業旅館が景観に与えているマイナスイメージは大きい。 ・当面再利用の見込みが無く更地化も難しいものについて、暫定的な措置として壁面緑化等による修景を行う。 	町、建物所有者	<ul style="list-style-type: none"> ・その他アート化なども考え得る。
川並みの総合的なライトアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の川並みのライトアップは、橋や建物毎に個別に行われている。 ・川並み全体のライトアップのあり方、橋の照明と調和したライトアップのあり方、時間毎、季節毎のライトアップのあり方などについて検討し、より効果的なライトアップを行う。 	町(または地元組織)、建物所有者	
川並みの景観誘導	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な川並み景観の担保と改良に向けて、関係者間で建物ボリューム、用途、色彩、植栽、広告等に関する協議を進める。 ・合意事項については、景観に関する法制度(景観計画区域や景観地区など)に位置づけ、規制・誘導を図る。 	町(または地元組織)、建物所有者	



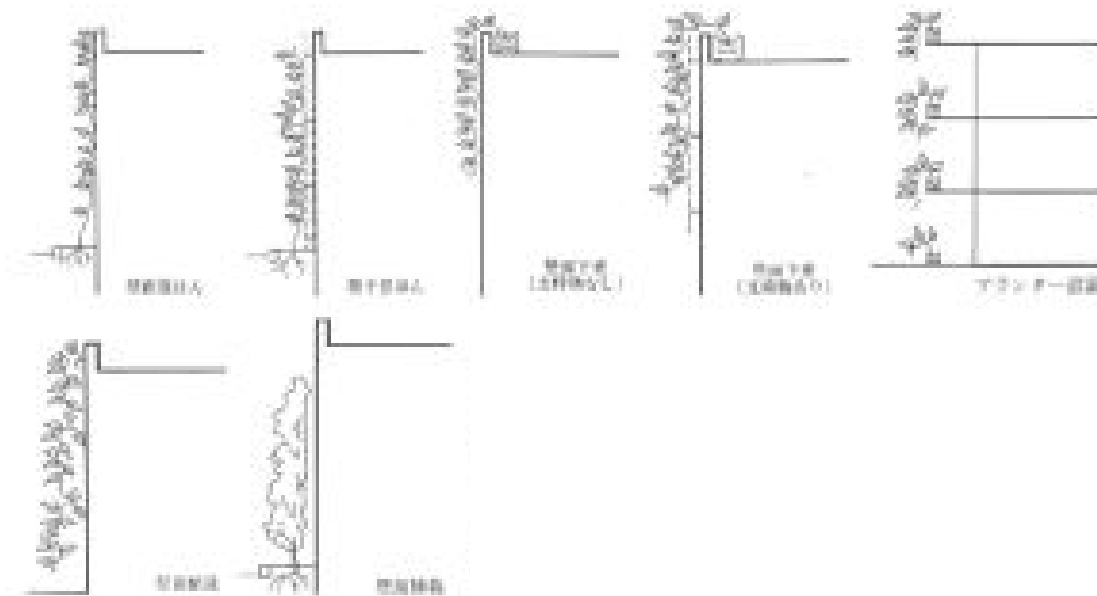
民地内通路現況（発電所管理用道路）



川沿いからの眺め（現在一般通行不可）

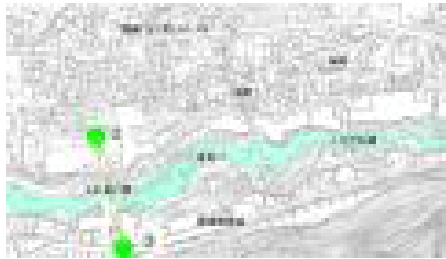


植栽による建物の目隠しの例



様々な壁面緑化手法の例

都市建築物の緑化手法、1994、彰国社

4)「ふれあい橋」活性化プロジェクト			
目的			
<p>ふれあい橋は鬼怒川温泉で最も新しい歩行者専用橋であり、ライトアップや舗装なども通常の橋とは異なり広場的利用に相応しい施設となっている。</p> <p>この資源を更に有効活用するために、ふれあい橋両端を民地と一体的に「まちかど核」として整備する。</p> <p>併せて、昨年より行われた「ふれあい橋ビアガーデン」等のイベントをより促進し、常時イベントが開催されるにぎわいある広場的空間へと育てていく。</p>			
事業名称	内容	主体	備考
ふれあい橋の賑わい利用	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年実施された「ふれあい橋ビアガーデン」イベントを基礎に、ふれあい橋の賑わい利用を継続的に図る。 ・道路空間の賑わい利用を円滑に進めるために、公共公益性や公平性の担保のあり方、実行主体の責務、利用管理体制の確立など、賑わい利用のための指針を町、警察、保健所など関係者間で協議する。 	町、実行主体(藤原の明日を語る会、旅館組合青年部など)	<ul style="list-style-type: none"> ・出店者の公募、収益の還元方策、歩行者の休憩機能としての施設の常設化などが課題と考えられる。
ふれあい橋右岸の「まちかど核」整備	<ul style="list-style-type: none"> ・両側のホテルは橋に面した土地利用を行っておらず、橋詰の空間が生かされていない。 ・橋に面した旅館・ホテルへの出入口や飲食・物販等の店舗の設置、橋と一体となった敷地内の壁面や舗装、植栽等の修景、各種サインやインフォメーションの設置などを行い、橋詰にふさわしいにぎわいある結節点を形成する。 	町、隣接旅館・ホテル	
ふれあい橋左岸の「まちかど核」整備	<ul style="list-style-type: none"> ・現存するふれあい橋橋詰の広場を生かして、近接旅館・ホテルとの一体性の強化、各種サインやインフォメーションの強化、まちかど核」を象徴する役場前道路の特殊舗装などを行う。 	町、隣接旅館・ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接建物等の活用を含め、バリアフリールート構築を検討する。



川並みイベント空間のイメージ
(皆んなで考えたまちづくり構想)



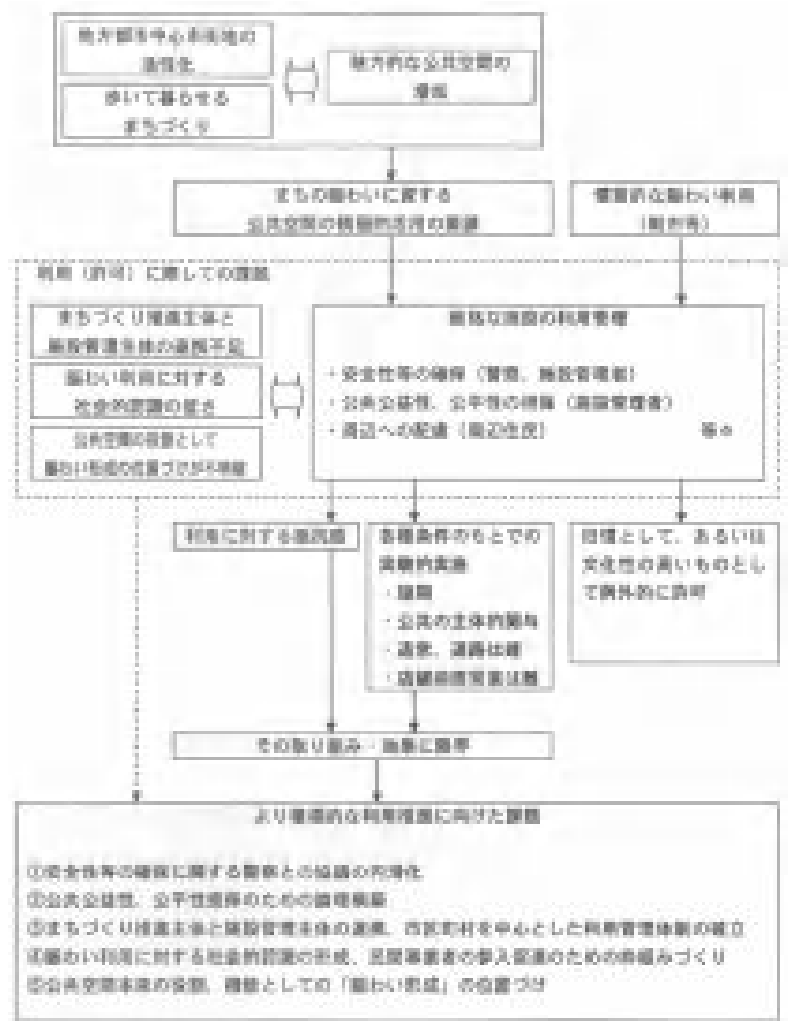
パラソルギャラリー（左上）
オープンカフェ（右中）
水辺の音楽会（左下）

公共空間を利用したイベント（カフェ）の事例（広島市）
（「元気なまちづくり」のすすめ、2004、3、ぎょうせい、
元気なまちづくり研究会編集）

■ 手帳式まちづくりオープンカフェの運営方法（2009年・2010年度）

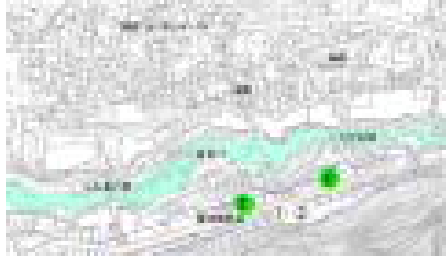


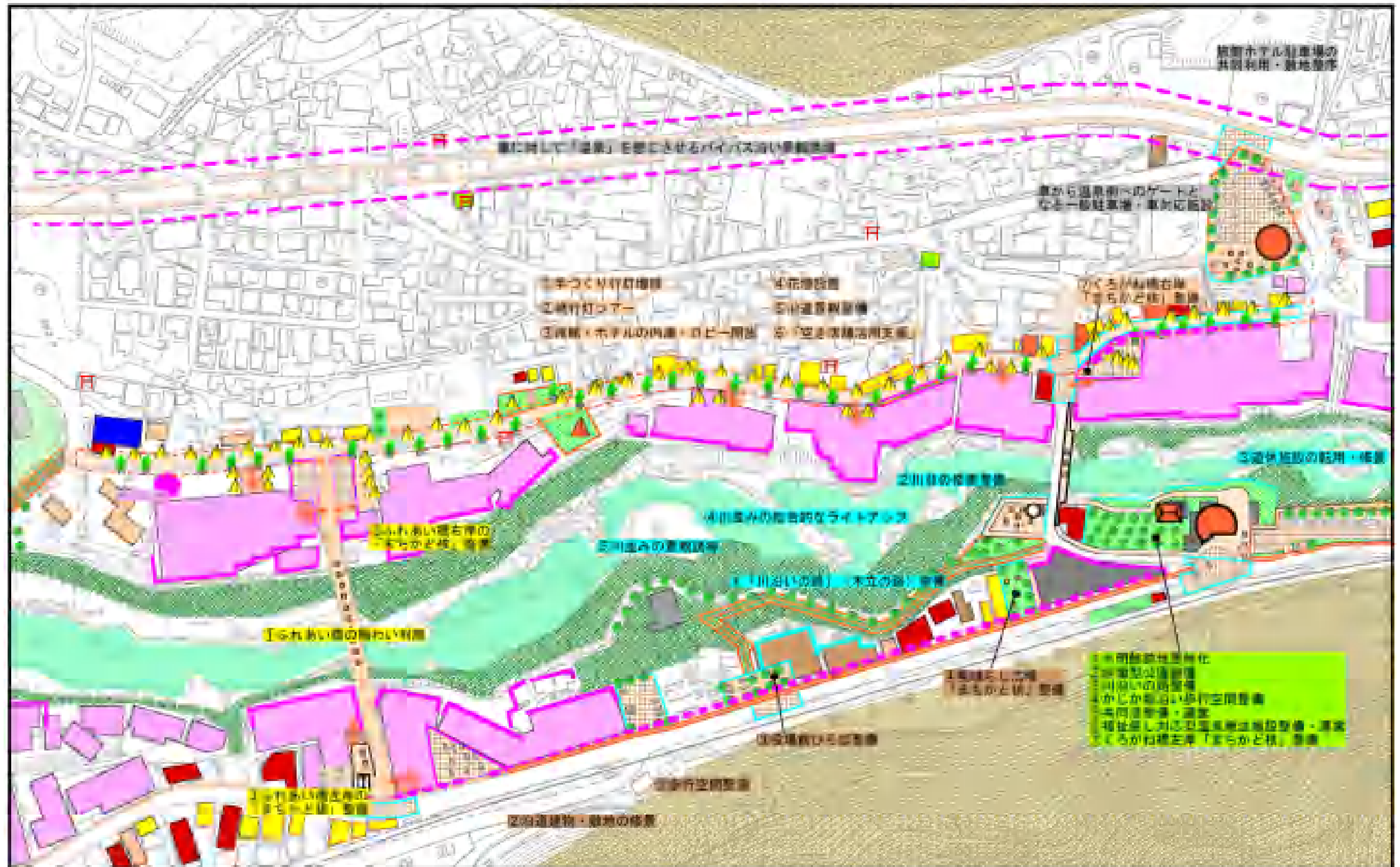
■ 見守り型パラソルギャラリーの運営方法（2009年・2010年度）



広島市におけるオープンカフェ等の運営方法（広島市）

公共空間のにぎわい利用の課題（udc 資料）

5)「会津西街道」整備プロジェクト			
目的			
<p>会津西街道は鬼怒川温泉の骨格となる道路で通行量も多い一方、鬼怒川温泉駅・鬼怒川公園駅からの歩行者アクセス経路でもある。</p> <p>しかし、当地区には歩道が整備されていない部分が多く（ホテル鬼怒川御苑前～小原橋間）、危険である。</p> <p>また、多くの沿道建物で、道路に面して駐車場やバックヤードが設けられており、魅力的な歩行空間となっていない。</p> <p>歩車共存型の「路」として、快適で魅力ある歩行空間の提供に向けて、道路空間や沿道敷地の整備・修景を図るとともに、休憩場所や魅力的なスポットを設けて歩行者のそぞろ歩きを誘導する。</p>			
事業名称	内容	主体	備考
歩行空間整備	<ul style="list-style-type: none"> 歩道未整備区間において、道路整備による歩道設置や、沿道敷地の協力（セットバック）を求めて、安全で快適な歩行空間の確保を図る。 また既に歩道が整備されている区間においても、必要に応じて沿道敷地の協力（セットバック）を求め、歩行空間の充実を図る。 	町	<ul style="list-style-type: none"> 歩道の切り下げ、切り回し部分については、バリアフリーの観点から改善を図る必要がある。
沿道建物・敷地の修景	<ul style="list-style-type: none"> 道路に面して設置されたダクトなどの設備機器やバックヤードは歩行空間の快適性や魅力を損ねており、植栽や良質な塀などで覆いを施す。 塀や植栽による美化、車出入り空間の集約、駐車場・車寄せなど敷地内の舗装のグレードアップ、道路・敷地内の調和の取れた夜間照明など、歩行空間の魅力を高める。 	各建物所有者	<ul style="list-style-type: none"> 町による修景工事への助成を検討する。
役場前ひろば整備	<ul style="list-style-type: none"> 「川沿いの路（木立の路）」との結節点となる「まちかど核」として、町役場前の駐車場をひろば空間へと改装する。 駐車場の歩車共存型のひろばへの改装、各種サインやインフォメーションの設置、「まちかど核」を象徴する役場前道路の特殊舗装などを行う。 	町	<ul style="list-style-type: none"> 併せて発電所横駐車場用地の修景も行う。
見晴らし広場「まちかど核」整備	<ul style="list-style-type: none"> 遊休地を活用して、鬼怒川や「川沿いの路（木立の路）」への見晴らしスポットの整備、くろがね橋に至る階段（私有地内）の拡張を行う。 遊休地全体は、対岸からの景観に配慮し、緑地の修復を行う。 	町、関連建物所有者	<ul style="list-style-type: none"> 借地による暫定整備として行い、遊休地の再利用の際は存置・活用を要請する。



旧高尾西地区モデルスタディ（事業イメージ図）
 ※現時点で考えられる内容を整理したものであり、今後変更の点とも異なるもの。

土の行状整備事業 主に民間事業（協賛事業） 官公パートナーシップ事業

- 1. 民間企業地産地消
- 2. 地元型店舗整備
- 3. 川沿いの商店街
- 4. 川沿いの歩行空間整備
- 5. 共同店舗・運営
- 6. 福祉施設との連携による施設整備・運営
- 7. 老若が行き交う「まちかど」型店舗